

Nゲージ向けペーパーキット カラー硬質紙をレーザー加工 塗装不要

木造駅舎北海道タイプ

木造駅舎北海道タイプ

組立例



サイズ：約幅131×奥行76×高さ59mm

TOMIX4002木造駅舎と差替可能



- 組立に必要なもの
- ・ペンセット
 - ・カッター
 - ・木工用接着剤
 - ・セシウム



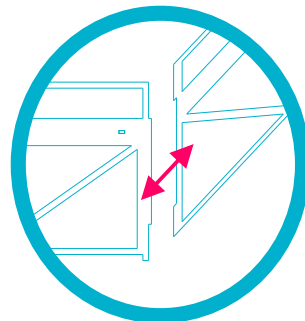
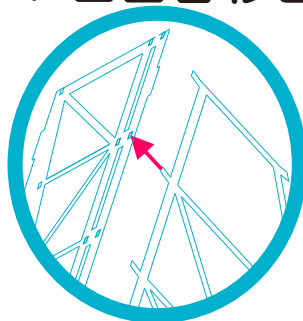
ご注意ください

- ・本キットは15歳以上の模型経験者向け商品です。
- ・目や口を開かないでください。
- ・本キットを使用する際は必ず説明書をお読みください。
- ・本キットはレーザー加工された紙製パーツで構成されています。
- ・接着剤や鉛筆の跡を必ず取り除いてください。
- ・安全にご使用ください。

1007
3800

組立は差込み or 凹凸合わせ

基本的には、接合面に
布しは接着剤を塗布して
差込みを合わせます。
凹凸を合わせる場合は
組み立てができません。



1007

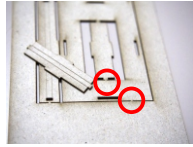


Nゲージ向け 木造駅舎 組立説明書



～ご用意ください～

- ・デザインナイフ
- ・木工ボンドと爪楊枝
- ・セメダインC
- ・ピンセット
- ・カッターマット

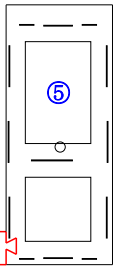


部品は、写真赤丸の様に、数カ所ですまっています。光に透かしますと、分かり易いです。

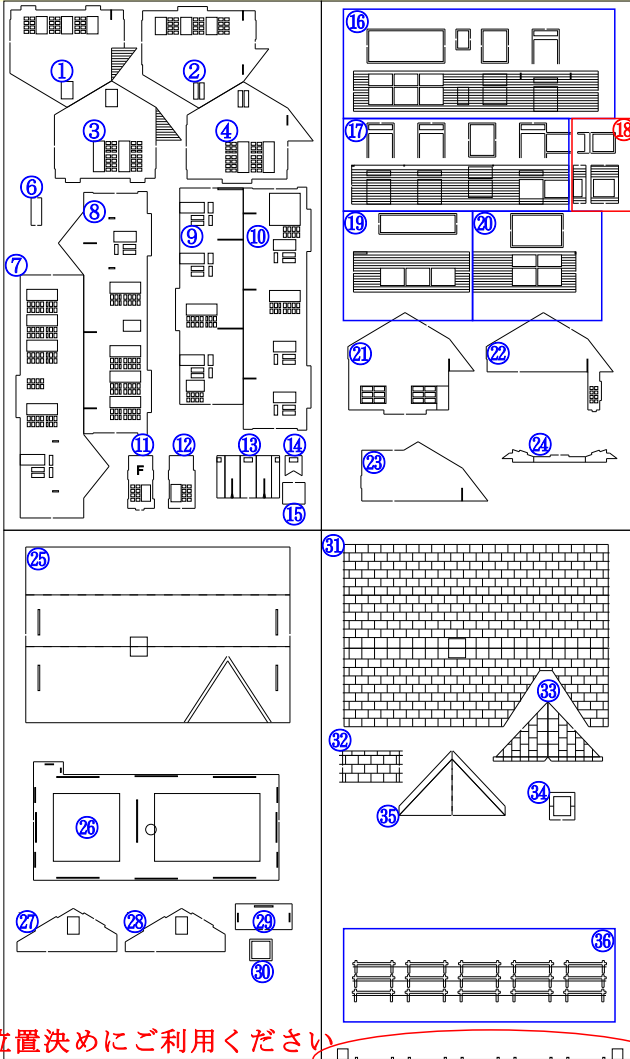
組立前に必ずお読みください

- ・部品はデザインナイフ等で丁寧に切り離してください。
- ・接着は（木工ボンドを爪楊枝で）接合面に載せる様に塗布します。このとき、ボンドの水分で紙が柔らかくなり差込みづらくなるのを防ぐ為に、**なるべく凹部分に塗布**するようにします（**凸部分**を避けて塗布します）。
- ・接着した部品を剥がすのは困難です。説明書を参考に全体の流れを理解した上で慎重に接着していくようにしましょう。

部品番号表



TOMIX4002の土台に載せる場合は使用しません。



喜別駅

怒別駅

哀別駅

楽別駅

部品⑥に貼ります

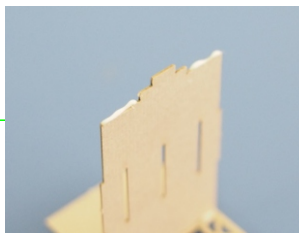
雪止めの位置決めにご利用ください



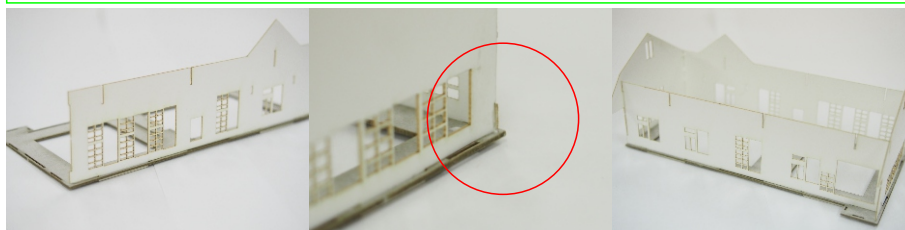
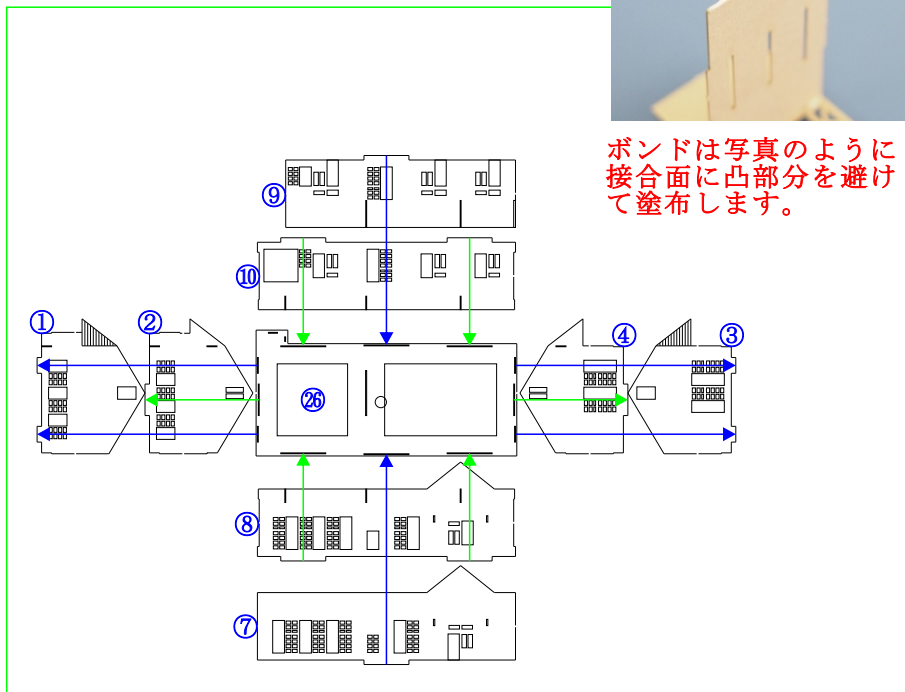
アドバンスパーキットについて

- ・カラー硬質紙をレーザーカットしており、加工時に切断面に焦げや煤が付着します。
- ・焦げ・煤が原因で指が汚れたり、焦げ臭い場合もありますが予めご了承ください。
- ・未切断や抜け残しがありましたらデザインナイフ等で取り除いてください。

組立説明書



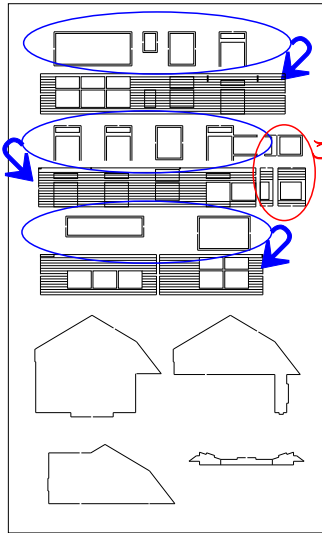
ボンドは写真のように
接合面に凸部分を避けて
塗布します。



1. まず、部品②⑥に⑧を差込み接着します。
②⑥は反りがありますので両端部がしっかりと接着されていることを確認します。
また、**外側に重ね貼りをします**ので**ボンドのはみ出しに注意**します。
2. 続いて部品②⑥に、⑩④②の順番で差込み接着していきます。
このとき、壁下部分（写真赤丸部分）が0.4mm出っ張ります。
3. 梁②①②③を凹凸を合わせて差込み接着します。
次に、外壁部品を⑨③①⑦の順番で差込み接着します。
続いて、⑪（Fの文字を外側にします）⑫を接着します。

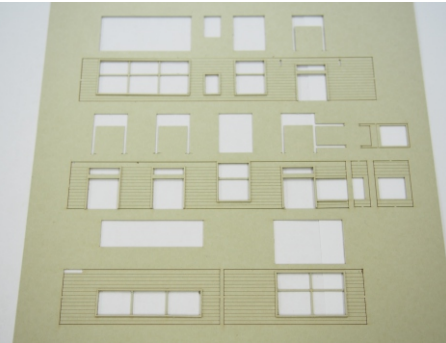


4. 部品⑬⑭⑮⑯を組立てます（⑮は5. で接着します）。
窓枠とドア枠を切り取り、接着します。



上の窓枠（ドア枠）を真下の外壁に接着します。
窓枠（ドア枠）を全部接着してから外壁を切り離すと楽です。

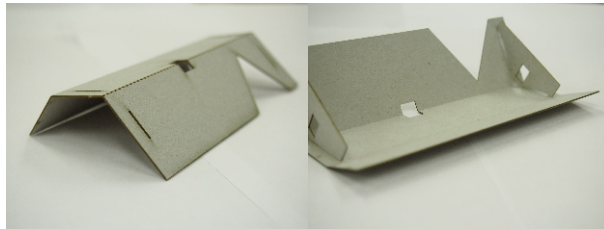
この部品は5. で貼ります。



5. 窓枠（ドア枠）を貼った外壁を⑰⑱⑲⑯の順番に貼ります。
続いて⑮の3つの部品を、小さい外壁から、窓枠を最後に貼ります。



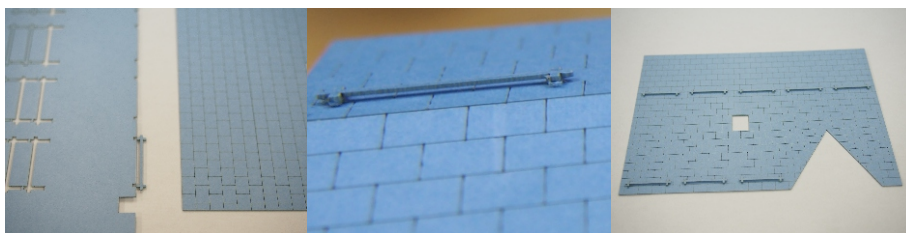
6. 屋根下地を組立てます。
部品⑳を折り曲げて、㉑㉒を差込み接着します。
ボンドをよく乾かします。



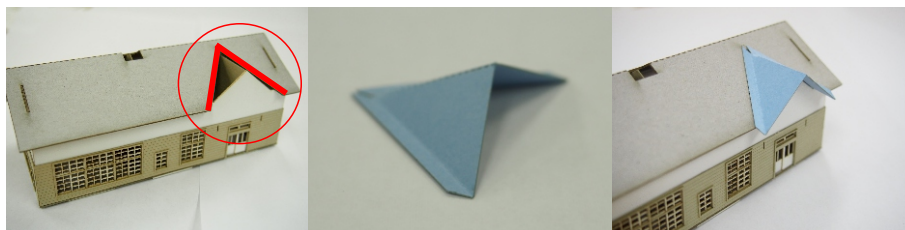
7. 雪止めを組立てます。
お好みの数（8以上がおすすめです）分を、折り曲げて接着します。



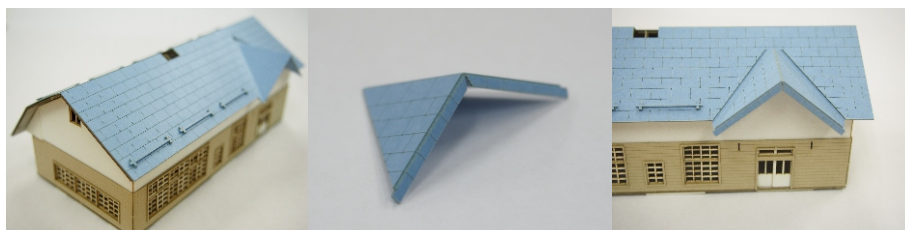
8. 屋根㉓に雪止めを接着していきます。
青いシートの下側は、雪止めの位置決めに利用できます。
雪止めの下を雨水が流れる様に隙間が空く向きにします。



9. 6で製作した屋根下地を建物にボンドを**塗布せず**に差込みます。
 続いて、部品③⑤を写真を参考に折り曲げます。
 ③⑤を屋根下地に接着しますが、写真赤線部分のみにボンドを塗布するようにします（**屋根の取外しが可能になります**）。



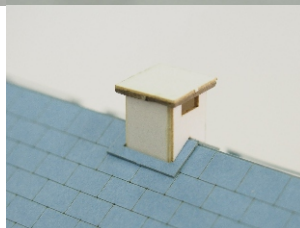
10. 8で製作した屋根を接着します。
 続いて、部品③③を写真を参考に折り曲げて接着します。



11. 煙突を組立てます。
 部品⑬に⑭が半分重なる様に接着します。
 続いて、箱型に組み立てたのちに部品⑯と⑰を接着します。



12. 部品⑳を煙突にくぐらせて、
ボンドを塗布せずに屋根に差込みます。



13. ひさしを組立てます。
 部品㉑に㉒を差込み接着します。
 建物に差込み部品㉓とともに接着します。
 アクリル製の土台⑤にゴム系の接着剤で固定して完成です。



※窓ガラスについて（屋根は取り外せます）。
 窓ガラスを表現する場合はケースの蓋を幅18mm程度で带状に切出します。
 梁等一部干渉する部分を現物合わせで欠いて接着してください。
 ※部品⑥は駅名看板の土台です。お好みの位置に接着してください。